

労働対策部・活動方針（案）

労働対策部長 厚朴 善太
労働対策部付 石井 景子

1. 聴覚障害者の労働における問題（就労と定着）について、情報を収集し、取り組もう。

聴覚障害者は、日常的な情報量の少なさとコミュニケーションのすれ違いの（とくに言葉の“情緒”の違いが大きい）から、人間関係で問題が生じやすく、その後の職場定着が長年の課題となっている。就職時にどのように面接に挑むか、就職後の諸課題にどう対応するかという労働問題に関わる情報を収集し、聴覚障害者の就職などの学習会の場を設定したい。（合同面接等対策の学習会）

他、学習会だけではなく他のイベントに参加するろう者に会えれば気楽な談話の中から聞き出せる方式も考えていく。

2. ハローワークへの手話協力員制度の拡充を求め、学習会を行なおう。

現在、千葉県内の14ヶ所あるハローワークで、ろう者の職業選択・職業定着の手助けをする手話協力員や手話のできる手話協力員の配置は7ヶ所だけという。（別表通り）

このように現在の手話協力員制度に様々な問題が含まれている。

○稼働時間は1ヶ月7時間と決められている →

週に1回それも1h45分しか手話協力員がいない状態では、気楽にハローワークに相談に行けない。

○稼働時間が短いため、手話協力員の活動は窓口対応が主 →
もし外出されたらコミュニケーション保障をつけての相談できない。

○職場定着を進める職場定着指導に手話協力員の同行が
できない →

就職できても、新しい職場でのコミュニケーションや情報の壁に悩まされる。こういうときにはこの専門員からその障害者が入る職場の職員に障害特性の説明の機会が必要なところ、それが得られないという面。

○個人委嘱 →

もし手話協力員が休まれたら代りが出ない。（とくに有給休暇制が数年前に加わったことからこの問題も深刻に！）

手話協力員制度拡充のために稼働時間や予算を増やすよう、ハローワーク労働局へ働きかけていきたい。そのためにこれからの働きか

けについて千通研労働班と情報交換、学習を積み重ねていきたい。
※次ページの表を参照

3. 聴覚障害者の職場定着のために必要なジョブコーチの実現に働きかけよう。

“労働”分野にかかる課題は就職ばかりではなく、職場定着もあります。仕事の指示や連絡がうまく伝わらない、コミュニケーションがうまくいかないなど、共に働く健常者にとっては不便さの理解が難しく、加えて“聴覚障害の特性”から社会常識感覚のずれも大きく手伝っていることもあり、益々適切な解決方法がわからないまま聴覚障害者の離職につながるのが現状。聴覚障害者本人が円滑に職場に適応できるよう、ジョブコーチが職場に出向き、職場内においてきめ細かい障害についてとくに特性の説明も加えて助言を行う支援がある。千葉県でのジョブコーチの確立のために、まずは人材育成が必要である。千通研労働班とともにジョブコーチについての合同学習会も開きたい。

4. 研修会兼ろうあ者労働問題フォーラム」に参加しよう。

毎年開催の全日本ろうあ連盟主催の手話協力員、担当職員、労働担当者が集まる第20回全国職業安定所手話協力員等研修会に向けて、全国での聴覚障害者の労働における課題の現状把握や対策、ハローワーク労働局への働きかけなど、労働対策部と千通研労働班で事前学習を開きたい。

《事業計画》

8月29日(土)：就労学習会(面接などの就労問題について)

(千葉聴覚障害者センター)

10月実施予定の障害者合同面接会対策の事前講演及び情報交換を行う。

11月下旬：千通研労働班との懇談会

(千葉聴覚障害者センター)

全国職業安定所手話協力員等研修会及び福祉・労働担当者会議の課題対応も含む。

未定：第20回全国職業安定所手話協力員等研修会

全日本ろうあ連盟主催

未定：2015年度全国福祉・労働担当者会議

全日本ろうあ連盟主催

平成26年度千葉県内職業安定所手話協力員(参考)

| 名 称 | 相談日 | | 時間 | 手話協力員名 |
|------------|-----|----------|-------------|--------|
| 千葉公共職業安定所 | 水 | 第1.2.3.4 | 10:15~12:00 | 川田 扶美子 |
| | 木 | 第1.2.3.4 | 13:30~15:15 | 島本 喜美子 |
| 千葉南公共職業安定所 | 水 | 第1.2.3.4 | 10:00~11:45 | 安斎とみ子 |
| 市川公共職業安定所 | 水 | 第1.2.3.4 | 10:00~11:45 | 村田 芳子 |
| 木更津公共職業安定所 | 火 | 第1.2.3.4 | 10:00~11:45 | 粉 純子 |
| 松戸公共職業安定所 | 水 | 第1.2.3.4 | 10:00~11:45 | 近藤 淑子 |
| | 木 | 第1.2.3.4 | 10:00~11:45 | 村木恵美子 |
| 船橋公共職業安定所 | 水 | 第1.2.3.4 | 13:15~15:00 | 山岡 道子 |
| | 金 | 第1.2.3.4 | 10:00~11:45 | 杉宮 一子 |
| 成田公共職業安定所 | 金 | 第1.2.3.4 | 10:00~11:45 | 宇治 昌子 |

1 都 7 県ハローワーク手話協力員比較表

| 都県名 | ハローワークの数 | 手話協力員のいる数 | 配置率 |
|------------|-----------|-----------|--------------|
| 茨城県 | 13 | 7 | 53.8% |
| 栃木県 | 13 | 4 | 30.8% |
| 群馬県 | 12 | 7 | 58.3% |
| 埼玉県 | 18 | 15 | 83.3% |
| 千葉県 | 16 | 7 | 43.8% |
| 東京都 | 28 | 17 | 60.7% |
| 神奈川県 | 20 | 14 | 70.0% |
| 山梨県 | 8 | 7 | 87.5% |

千葉県はワースト2位